



南部木曜シネマ

2024.4

※この企画は静岡市立南部図書館所蔵のビデオ・DVDをビデオプロジェクターにて投影してお送りしております。フィルム上映と比較しますと、映像の鮮明さが低いことをご承知おきください。なお予告なく内容を変更することもありますのでご了承ください。

鑑賞方法のお知らせ

- ・直接2Fホール前の受付までお越しください。
定員(100名)になり次第、受付終了となります。
- ・状況により、上映会が中止となる場合があります。
- ・裏面に、鑑賞のご注意がありますので、必ずお読みください。

▼上映開始：午後 1:30～（開場は午後 1:00）

▼定員：各回100名（当日先着順）

▼会場：2F みなくる地域交流ホール ▼入場無料

4月

の上映スケジュール

4日(木) 『ゴヤの名画と優しい泥棒』 (約95分 イギリス)

1961年、ゴヤの名画「ウェリントン公爵」が“世界屈指の美の殿堂”ロンドン・ナショナル・ギャラリーから盗まれた。60歳のタクシー運転手ケンプトン・バントンが犯人として逮捕され裁判が始まる。バントンは、高齢者が支払う公共放送BBCのTV受信料を肩代わりするために、絵画を盗んだと主張する。しかし事件には、もう一つの隠された真相があった。当時、イギリス中を巻き込んだ嘘のような感動の実話。

監督：ロジャー・ミッシェル 出演：ジム・ブロードベント、ヘレン・ミレン、
フィオン・ホワイトヘッド ほか 2020年

18日(木) 『きばいやんせ！私』 (約116分 日本)

「きばいやんせ」とは、鹿児島弁で「がんばれ」の意味。フリン騒ぎで左遷され投げやりな日常を送っていた女子アナ、児島貴子。九州本島最南端、南大隅町に伝わる祭りの取材を命じられるが、そこは貴子が子供時代、1年間だけ父と暮らした町だった。かつての同級生・太郎や町の人々とのふれあい、よみがえる子供時代の思い出により、今の自分を見つめなおすことになる貴子。そして、ついに町の人々を巻き込んで、伝統の姿を失っていた祭りを昔の姿に“復活”させるために動き始める。

監督：武正晴 脚本：足立紳、山口智之 出演：夏帆、仲野太賀、岡山天音、坂田聡、
眼鏡太郎、宇野祥平、鶴見辰吾 ほか 2018年

公共交通機関でのご来館に
ご協力をお願いいたします。

静岡市立南部図書館
〒422-8074 静岡市駿河区南八幡町3-1
Tel 054-288-2151

交通(バス)

- ・石田街道線 JR静岡駅南口:22番のりば
「中田三丁目ダイワハウス前」下車 徒歩5分
- ・みなみ線 中田経由 JR静岡駅南口:21番のりば
「駿河区役所静岡新聞社前」下車 徒歩5分